



e-Radへの登録方法について

更新日：2021年1月

e-Rad（府省共通研究開発管理システム）とは

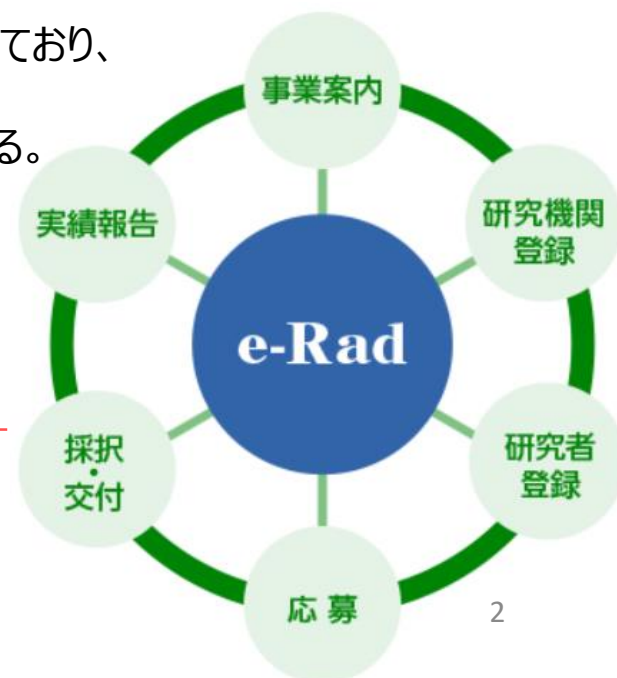
研究開発経費の適切な配分のためのオンライン研究開発管理システム

<https://www.e-rad.go.jp/>

府省共通研究開発システム（e-Rad）は、各府省等が所管する競争的資金制度を中心とした公募型の研究資金制度について、研究開発管理に係る手続きをオンライン化し、応募受付から実績報告等の一連の業務を支援するとともに、研究者への研究開発経費の不合理な重複や過度の集中を回避することを目的とした、府省横断的なシステム。

e-Radは、公募型の研究資金制度を所管する関係9府省により運営しており、各府省の協力の下、文部科学省がシステムの開発及び運用を行っている。

NEDOでは、e-Rad上での研究開発課題の登録に加え、別途提案書等の応募書類の提出をお願いしております。



公募への応募におけるe-Rad手続きの流れ

公募要領を確認

★基本的な操作方法是e-Radホームページの操作マニュアル・応募編をご参照ください。

https://www.e-rad.go.jp/manual/for_researcher.html



提案者の
e-Radアカウントの取得

注意点①：e-Rad 上での研究者アカウントの新規登録



e-Rad上で公募へ応募

注意点②：提案額（委託）、又は交付申請額（助成）の入力

注意点③：研究代表者、研究分担者の登録



e-Radで登録した応募内容提案書を添付し、NEDOに提出

※ e-Rad 応募情報入力時の画面下部
「応募内容提案書のプレビュー」からPDFファイルをダウンロードしてください。



※ 公募締切後の課題の変更・修正については、担当者にご相談ください。
内容を確認後、e-Rad配分機関（NEDO）より、修正依頼を送信いたします。

注意点① e-Rad 上での研究者アカウントの新規登録について

■ 参照箇所

e-Rad ホームページ : <https://www.e-rad.go.jp/index.html>

ホームの上方メニューから

「登録・手続き」 > 「研究機関向け」、もしくは「研究者向け」 > 「新規登録の方法」

登録済の研究機関に所属している場合

所属研究機関において研究者登録が可能ですので、所属機関のe-Rad事務担当にアカウント発行を依頼してください。

研究機関が未登録の場合

研究機関の登録から始める必要があります。

研究機関の新規登録申請を行うよう、所属機関の事務担当に依頼してください。

研究機関に所属していない場合

e-radに用意してある様式から、ご自身で郵送による研究者の登録申請を行ってください。

※最大で2週間程度かかる場合があります。余裕をもって申請してください。

注意点② 交付申請額（助成）の入力について

- ・「研究経費」には応募時点での交付申請額を入力してください。
- ・提案書を基に直接経緯・間接経費・委託費・共同実施費の項目に入力してください。
もし配分が困難な場合には、全額を直接経費の欄に入力ください。
 - （※）直接経費の細分項目が設定されている場合には一番の上の項目に入力してください。
 - （※）学術機関等に対する委託費・共同研究費の場合は、「間接経費」が積算可能です。

基本情報					研究経費・研究組織	応募・受入状況	業績情報	略歴情報
研究経費								
年度ごとの経費の登録を行います。 「1.費目ごとの上下限」を確認しながら、「2.年度別経費内訳」を入力してください。								
1.費目ごとの上限と下限					(単位：千円)			
					上限	下限		
直接経費、間接経費、再委託費・共同実施費の合計					(設定なし)	1千円		
間接経費					(設定なし)	-		
再委託費・共同実施費					(設定なし)	(設定なし)		
2.年度別経費内訳					(単位：千円)			
					2018年度	2019年度	合計	
直接経費	直接経費（機械装置等費）	必須		千円		千円	0千円	
	直接経費（労務費）	必須		千円		千円	0千円	
	直接経費（その他経費）	必須		千円		千円	0千円	
	小計			0千円		0千円	0千円	
間接経費	間接経費	必須		千円		千円	0千円	
再委託費・共同実施費	再委託費・共同実施費	必須		千円		千円	0千円	
合計					0千円	0千円	0千円	

注意点③ 研究代表者、研究分担者の登録について

・NEDOでは、**研究代表者の欄に提案書の代表者**、研究分担者の欄にその他の提案者や、**再委託、共同実施先**となる研究者の登録をお願いします（他機関では異なることがあります）。

・原則、1つの研究機関に対して研究者1名以上登録してください（なお2名以上登録する必要がある場合、この限りではありません）

（※）基本的な方針として研究者の登録を推奨しておりますが、状況に応じて事務担当者のアカウントでの登録も可能ですので、ご相談ください。

（※）「技術研究組合」は、技術研究組合名義の代表者1名を登録してください

経費の入力

「研究経費」の欄で入力した金額と、各研究者の研究経費欄の合計金額が一致する必要があるため、前項の金額を参照の上、入力してください

エフォートの入力

e-radにおける他の応募・もしくは既に実施している課題との兼ね合いで、ご自身で管理されているエフォート合計値が100を超えない値を入力してください。

（※）100を超えた場合、他の応募登録の際にエラーメッセージが表示される可能性があります。

研究代表者の欄 →

研究分担者の欄 →

金額を配分して記載することが困難な場合には、代表者に全額入力も可

（※）なお、採択後にNEDO側で確定金額を入力します。

研究組織

1.申請額（初年度）の入力状況

「1.申請額（初年度）の入力状況」を確認しながら、「2.研究組織情報の登録」の各費目を入力してください。
ここで入力した各費目の金額の計は、上記の「研究経費」の「2.年度別経費内訳」で入力した各費目の初年度の金額と一致するように入力してください。

(単位：千円)

	初年度の申請額	研究者ごとの金額合計	差額
直接経費、間接経費、再委託費・共同実施費の合計	0千円	0千円	0千円
間接経費	0千円	0千円	0千円
再委託費・共同実施費	0千円	0千円	0千円

2.研究組織情報の登録

課題に参加するメンバーと、研究メンバーごとの研究経費初年度を入力してください。研究経費は、上の表の「研究者ごとの金額合計」に反映されます。

行の追加

遅延行の削除

研究者を検索	研究者番号 氏名	研究機関 部局 職/職階 必須	専門分野 学位 役割分担 必須	直接経費 間接経費 再委託費・共同実施費 (千円) 必須 ?	エフォート (%) 必須	閲覧・ 編集権限	削除	移動
	代窓			直接経費 千円 間接経費 千円 再委託費・共同実施費 千円				
Q 検索				直接経費 千円 間接経費 千円 再委託費・共同実施費 千円		無し		▼
Q 検索								▲

行の追加

研究者の追加・削除

遅延行の削除

研究組織内の連絡事項を登録する ▼ 任意項目を表示

戻る

以前の課題をコピーする

一時保存

応募内容提案書のプレビュー

入力内容の確認

e-Rad での申請の行い方

公開中公募一覧 - Internet Explorer

https://www.trial.e-rad.go.jp/erad/e02/e0204g02/

e-Rad
Research and Development

新規応募 ▼ 提出済の課題 ▼ エフォートの管理 ▼ その他 ▼

研究者 > 新規応募 > 公開中の公募 (新規応募)

お問合せ 操作マニュアル 経過時間 (00:32)

公開中の公募一覧

現在公開中の公募情報を検索し、応募することができます。

検索条件

検索項目/検索文字列 公募名 [部分一致]

表示件数 100件

▼ 詳細条件を表示

検索条件クリア 検索

公開中の公募一覧

- 公募情報の詳細は、「公募名」のリンクをクリックしてください。
- 応募する場合は、「応募する」ボタンをクリックしてください。

1~25件

公募年度	配分機関	公募名	応募単位	機関の承認の要否	締切日時	機
2019	METIサイバー訓練【国側】	平成31年度戦略基盤技術高度化支援事業	研究機関単位	-	2019/04/30 17時00分	
2019	ヘルプデスク配分機関	年度ごとの継続申請の要否を必要とする公募	研究者単位	不要	2019/04/30 18時30分	応募する >
2019	ヘルプデスク配分機関	研究開発課題名の文字数に関する研究	研究者単位	不要	2019/08/31 12時00分	応募する >

検索結果のダウンロード

トップページへ

90%

検索窓に提案を希望するタイトル名を入力し、検索。
「ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業／
先端半導体製造技術の開発」に係る公募について

該当する公募を選択することで、
様式などの詳細情報が確認できます。

応募は「応募する」ボタンを押下することで
行うことができます。

e-Rad での申請の行い方

NEDO公募ページ。**提案様式一式は、e-radページからではなく、はこちらからダウンロードできます。**



国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構

お問い合わせ窓口 委託・助成事業者の方へ アクセス   [English](#)

ニュース イベント **実施者募集(公募)** 事業紹介 刊行物・資料 調達 NEDOについて 

ホーム > 実施者募集（公募） > 「ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業／先端半導体製造技術の開発」に係る公募について

本公募 「ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業／先端半導体製造技術の開発」に係る公募について 2021年1月8日

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」という。）は、下記事業の実施者を一般に広く募集します。
※ 応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。

募集事業について

1.事業内容
(1) 概要
第4世代移動通信システム（4G）と比べてより高度な第5世代移動通信システム（5G）は、現在各国で商用サービスが始まっていますが、更に超低遅延や多数同時接続といった機能が強化された5G（ポスト5G）は、今後、工場や自動車といった多様な産業用途への活用が見込まれており、我が国の競争力の核となり得る技術と期待されます。
NEDOは、本事業において将来的に、ポスト5G情報通信システムで用いられる先端半導体を国内で製造できる技術を確保するため、以下の開発に取り組みます。詳細は下記資料欄の研究開発計画をご参照ください。
(2) 先端半導体製造技術の開発（助成）
本公募では、パイロットラインの構築等を通じて、先端半導体製造プロセスのうち前工程に係る製造技術（微細化（More Moore）技術）の開発を実施する事業を公募します。
具体的には、2nm以降のプロセスノード^{※1}の先端半導体において求められる高性能な露光・微細加工技術、成膜技術、アニール技術、エッチング技術、洗浄技術等のうち、特に新規開発や大幅な性能向上が必要となる製造・プロセス技術等を開発するとともに、パイロットラインの構築等を通じて、微細加工を施した実ウェハによる製造装置の評価・検証を実施し、国内に無い先端性を持つロジック半導体の製造技術を確立します。
^{※1} IEEEのIRDS（International Roadmap for Devices and Systems）2020中の「Logic industry “Node Range” labeling（nm）」における「2.1」以降を意味する。
(2) 事業期間
原則、研究開発開始から5年（60カ月）以内

2.説明会
新型コロナウイルスの影響を考慮し、公募説明会は行いません。本事業の内容及び契約に関するご質問等は問い合わせ先までご連絡下さい。

[「ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業／先端半導体製造技術の開発」に係る公募について | NEDO](#)

【参考】問い合わせ先

1. e-radの操作に関する質問は下記を参照のこと

- 研究者用操作マニュアル：https://www.e-rad.go.jp/manual/for_researcher.html
- 所属研究機関の e-Rad 担当窓口
- e-Radヘルプデスク



ヘルプデスクへの連絡に際し、

- ・e-radにログインし、操作マニュアルを開いた状態での連絡だと対応がスムーズとなります。
- ・公募の締切日直前等は電話回線が混雑する場合があります。

詳しくはコチラ <https://www.e-rad.go.jp/contact.html>

2. 上記で解決しない場合にはNEDO公募担当者へ

連絡の際には、公募名、研究者氏名、研究者番号、エラーメッセージのスクリーンショット等をご準備の上ご連絡ください。

【参考】 公募要領における記載（抜粋）と注意点との対応部分

【ご注意】

本事業への申請は、府省共通研究開発管理システム（e-Rad）による登録も必要です。

（略）

2週間以上の余裕をもって登録手続きを行ってください。

⇒ e-Rad上で登録されていない研究機関の研究者の新規アカウント発行には時間がかかります。
（本資料4ページ目参照）

4. 応募方法

（1）提案様式 ①提案書類（電子データ）・e-Rad応募内容提案書【PDF】

⇒ 応募課題の入力内容の確認時に表示される「応募内容提案書のプレビュー」から、PDFファイルをダウンロードし、「e-Rad応募内容提案書」としてください。

（4）府省共通研究開発管理システム（e-Rad）への登録

応募に際し、e-Rad へ申請することが必要です。連名の場合には、代表して一法人から登録を行ってください。

⇒ 下記2点についてご留意いただくようお願いいたします。

- ・ 交付申請額（助成）の入力について（本資料5ページ目参照）
- ・ 研究代表者、研究分担者の登録について（本資料6ページ目参照）